

企業の発展を願い 従業員の成長を願う その一步一步を応援します

Step Up

2016年2月号 発行者：人事マネジメント研究所 進創アシスト 代表 鷹取敏昭 (人事コンサルタント, 社会保険労務士, 社会福祉士)
【無断転載・無断複製禁止】 携帯：090 3269 7712 E-mail：takatori@shinsou-assist.com

これだけは押さえておきたい！

人事労務の最新情報

～弊社ブログに、下記情報のリンクを貼っています～
<http://shinsou-assist.blog.jp/>

キャリアアップ助成金、2016年2月10日に拡充へ/厚労省

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/part_haken/jigyounushi/career.html

専業主婦の方への給付金のご案内/厚労省

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/ryouritsu01/index.html

マイナンバー制度(雇用保険関係)/厚労省

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000087941.html>

ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策等/厚労省

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=218043>

職員パワハラ自殺で和解・岐阜県、遺族に9,600万円支払/JILPT

<http://www.jil.go.jp/kokunai/mm/hanrei/20160113.html>

介護のシゴト魅力向上懇談会/厚労省

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-rouken.html?tid=323035>

2015年「老人福祉・介護事業」の倒産、76件/東商リサーチ

http://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20160113_07.html

労災保険給付案内パンフをHPに掲載/厚労省

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousal/091124-1.html>

労災保険における傷病が「治ったとき」とは/厚労省

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=217383>

1企業当たりのパート従業員数、最高値更新・15年企業活動基本調査/経産省

<http://www.meti.go.jp/press/2015/01/20160115003/20160115003.html>

12月の転職求人倍率1.21倍/インテリジェンス

<http://www.inte.co.jp/library/recruit/20160112.html>

2015年12月の求人広告掲載件数、前年同月比10.1%増/全球協

<http://www.zenkyukyo.or.jp/outline/research.php>

学生アルバイトの労働条件の確保について要請しました/厚労省

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000108174.html>

「残業少なく、自分の時間を持てる職場を好む」81.1%/生産性本部

<http://activity.jpc-net.jp/detail/mdd/activity001460.html>

女性活躍推進法特集ページ/厚労省

<http://krs.bz/roumu/c?c=11862&m=74959&v=6ce975c5>

働き方・休み方改善ポータルサイト/厚労省

<http://work-holiday.mhlw.go.jp/>

あかるい職場応援団/厚労省

<http://www.no-pawahara.mhlw.go.jp/>

発達障害情報・支援センター/厚労省

<http://www.rehab.go.jp/ddis/>

みんなのメンタルヘルス/厚労省

<http://www.mhlw.go.jp/kokoro/>

こころの耳/厚労省

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

多様な人材活用で輝く企業応援サイト/厚労省

<http://www.tayou-jinkatsu.jp/>

「パート労働ポータルサイト」/厚労省

<http://krs.bz/roumu/c?c=11856&m=74959&v=6503d2c6>

ポータルサイト「職場のあんぜんサイト」/厚労省

<http://krs.bz/roumu/c?c=11855&m=74959&v=50ee6495>

人事マネジメントの視点

聴く姿勢

コミュニケーションは、「話す」とことと考へがえしている方も多いと思いますが、相手との会話というキャッチボールを繰り返して初めてコミュニケーションは成り立ちます。そのために非常に大事なことは相手の話の受け止め方、すなわち「聴く」です。

出来ていると思いがちですが、実際はなかなか出来ていません。コミュニケーションを円滑にする「聴く」ポイントをあげておきますので、改めて確認してみてください。



耳ではなく態度で聴く

- ・物理的には耳から話を聴くのですが、それだけでは真剣に聴いているかどうかは相手に伝わりません。相手を見て、耳を傾ける、メモをとるなど態度で聴くようにしましょう。

話は最後まで聴く

- ・相手の話の口を挟みたくありませんが、話を途中で遮らず、話の途中で評価しないようにしましょう。
- ・時間が十分取れないときに、相手が長い話をし出した場合は「すいません、〇〇：〇〇から次の予定が入っているので、それまでお願いしますね」と伝えましょう。話が途中だった場合は、改めて聴く時間を設けてください。

聴くことに集中

- ・他のことを考えながらや作業しながらの“ながら聞き”はやめましょう。真剣に聴いていないと一瞬にして相手にわかってしまいます。

あいまいな点や重要なことは確認する

- ・あいまいな点やわからないところは質問して確認しておきます。また、重要なことについても復唱するなどして確認しておきましょう。

先入観をもたない

- ・先入観をもったり、決めつけたりして聴くと、正しく理解できません。または、話を勝手に捻じ曲げて聴いてしまうことにもつながります。

相手に自分より多く話をさせる

- ・基本、相手に自分より多く話をさせるようにします。相づちをうったり、うなずいたり、促したり、微笑んだり感情を入れて聞くようにしましょう。

他人との関係づくりの心得 推薦書紹介

『自閉症の僕の七転び八起き』 東田直樹 KADOKAWA ¥1,300.+税

(本書・帯より) 障害者だけでなく、人は誰でもどこかに不自由を抱えている。。会話ができないからこそ気づけた、何気ないようで大切な、たくさんのこと。

著者は、重度の自閉症でありながら、パソコンや文字盤ポインティングを使って、援助なしでのコミュニケーションができています。その彼が考えていること、感じていることを綴ったエッセイ集。重度の自閉症者がこれほどまでに鮮明に理解し、表現できていることに驚きましたが、「僕たちは、できないことに傷つく以上に、周りの人の態度や気持ちで心が折れてしまいます」という箇所、私たちは障害者に対してだけでなく、日頃から気をつけておかなければいけないことではないでしょうか。謙虚に、真摯に。

